■工法概要

既存屋根下地に防水性能を持った特殊発泡ポリウレタンフォーム(ドイツ製) を吹き付け、断熱・補強・防水を同時に実現するシステム。

古く老朽化した工場や倉庫などの屋根(波形スレート・折板・長尺鉄板など) の上に、簡単な下地処理で施工できる。

屋内の稼働・作業に全く影響なく、短い工期で断熱&防水が可能。

■写真・イメージ・図面



老朽化した屋根にそのまま断熱防水屋内の稼働を止めずに施工ができる軽い(2.6 kg/m) 防水保証10年

国土交通省 飛び火認定品使用可

施工手順



専用吹付け機で発泡 材を均一に吹付ける



発泡材の上にウレタン 防水材を塗布する



トップコートを塗布する

図・写真:NREハピネス(株)HPより 20171027

■特徴·適用条件·注意事項 等

【工期】

- ・既存屋根上の簡易なケレン清掃のみで下処理完了。
- ・多少の既存屋根材腐食等による欠陥があっても施工が可能.
- ・下地補修等にかかる工程が省略が可能となるため全体工期の短縮が可能

持御

【コスト】

効 果

・断熱カバー工法と比較してコスト増となるが、下地処理不要なためトータルコストの削減が可能。

メリット

・軽量であることから、既存建物の構造補強等が不要となり、既存屋根の撤去 が不要。

【資材·労務】

・発泡ウレタン(イソタンS40)は吹付後5分~10分後には歩行可能で養生時間が少なく、発泡ウレタン吹付後ただちに次工程に移ることが可能なため、労務量削減が可能。

適用条件 | 既存屋根の形式、状況等に条件なし

特許なし

メーカー等 NREハピネス(株)

備考

・吹付け施工時の周辺養生が必要。

■検索用分類

検討時期	部位•種別	着眼点	効果	職種
☑ Phase0(営業)	□ 仮設	□ 繰り返し作業	☑ Q	□ 鳶工
☑ Phase1(企画)	□ 基礎	✓ 工程数削減	□с	□ 土工
✓ Phase2(基本設計)	■ 躯体(RC)	□ 標準化・モジュール化	☑ D	□ 鉄筋工
✓ Phase3(実施設計)	■ 躯体(S)	☑ 省人化	S	型枠工
✓ Phase4(施工準備)	☑ 外装	☐ IT化·高効率化	E	□ 左官工
☑ Phase5(施工)	□ 内装	□ 工場製品化・PCa化		□ 鍛冶工
	外構	□ ユニット化		☑ 金属工
	□ 設備	機械化		□□内装工
	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	■ 多能工化·共業化		□電工
	□ 特殊構工法	✓ VE•設計変更		配管工